



新型コロナウイルス感染予防へ  
非接触型 AI 検温デバイスの寄附受納について



ターゲット 3.3

令和3年2月8日

郡山市総務部

総務法務課

担当：金澤 悠二

TEL：924-2055

SDGs ターゲット 3.3 「2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに  
肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。」

株式会社ケイエスエム様から、「非接触型 AI 検温デバイス」の寄附の申し出を  
いただきましたので、寄附受納をいたします。

- 1 日時 2月10日(水) 午後1時15分
- 2 場所 市役所秘書課応接室 (本庁舎2階)
- 3 寄附者 株式会社ケイエスエム 様
- 4 寄附品 非接触型 AI 検温デバイス
- 5 出席者 株式会社ケイエスエム  
代表取締役社長 佐藤 理恵 様  
佐藤 弘康 様
- 6 対応 郡山市長  
総務部長

<寄附の趣旨等>

企業・庁舎への入場の際に手指消毒、検温がまだまだ定着していない。  
感染症予防対策に役立ててほしい。

<AI コミュニケーションロボット「sota®」の連携>

sota®が来庁者に対して AI 検温デバイスによる検温の協力を呼び掛ける  
ことで、新型コロナウイルス感染症の予防対策につながります。sota®は  
様々な言葉をプログラミング可能であり、市民の皆様との対話による受付  
業務への活用も検討しています。

